立命館大学大学院文学研究科　英語圏文化専修　2014 年度設立記念連続講演会

主催　立命館大学文学部文学研究科　　共催　立命館国際言語文化研究所　ヴァナキュラー文化研究会

講演会テーマ: # 流体としての ことば、文化、地域

Part 1

―――細部と全体―――

第一回　９月 12 日（金）18:30-20:00　場所：清心館 527

荒このみ（東京外国語大学名誉教授）　「マルコム X のことば」

第二回　10 月 17 日（金）18:30-20:00　場所：敬学館 242

小川真和子（立命館大学文学部准教授）

「ハワイの海と日本の海：ハワイでカツオの一本釣り漁を行った日本の漁師さんたちの物語」

第三回　11 月 21 日（金）16:30-18:00　場所：敬学館 242

佐野まさき（立命館大学文学部教授）「英語、日本語、方言を通して見ることばの法則」

第四回　11 月 21 日（金）18:30-20:00　場所：敬学館 242

岡本雅史（立命館大学文学部准教授）

「ナラティブに潜む相互行為性：〈語り〉を支える他者へのまなざし」

Part 2

―――声の文化の深層へ―――

第五回　12 月 13 日（土）13:00-15:00　　場所：研心館 631 教室

ジェイムズ・ピーターソン（リーハイ大学英文学部准教授、アメリカ合衆国）

「アンダーグラウンドの底力：ヒップホップとアフリカ系アメリカ人文化」

第六回　1 月　10 日（土）13:00-15:00　場所：敬学館 262

ウェルズ恵子（立命館大学文学部教授）

「フォークテイルの面白さ：『赤ずきん』の真実を読む」

第七回　3 月 26 日（木）13:00-15:00　　場所：末川記念会館　第 3 会議室

トーマス・マケイン（エルフィンストン研究所大学院所長、アバディーン大学、スコットランド）

「生きている伝統：トラベラーズのスコッティッシュ・バラッド（物語歌）」

英語圏文化専修とは？

言語と文化を、分野横断的な視野を保ちつつ、専門的に探求する専修です。

ことばの流れや人の移動などが引き起こすダイナミックな変化を、過去、現在、未来に意識を開いて追求します。日常的な人間の表現活動を洞察し、「表現されたもの」と「表現されなかったもの」の両方の意味を考えます。異なる専門分野の研究者が連携して、現代社会の要求にこたえられる超域的な学際研究をめざす専修です。英語と日本語の運用能力も磨きながら、論理的な批評能力や創造性を養います。